

白鷹町消防団第4分団秋季演習

10月25日(日)第4分団秋季消防演習は雨のため訓練は中止となり、火災防衛訓練のみ中山地区熊野神社前道路で行われ素早い動作で消火活動を行いました。

地区自主防災会では25日の朝に「安否確認訓練」を行い、家庭を巡回し安否を確認し、対策本部に報告を行いました。

7月28日の豪雨災害では、鷹山地区災害対策本部(本部長海老名分団長)の指示の下に団員一丸となり災害対応にあたり、被害を最小限にとどめ、幸いにして人命の被害はありませんでした。適切な活動にあらためて感謝をいたします。

鷹山地区自治振興会では7月豪雨災害の避難所対応を検証し、鷹山地区避難所運営計画を作成、速やかな避難と避難所運営を図ってまいります。(2頁参照)

避難の勧告、指示(緊急)が発令され避難所へ避難するように自主防災会より連絡があったら、自分は大丈夫、絶対行かないと言わず、必ず指示に従って下さい。命を守るのは自分自身です。



紅葉の白鷹山 10月28日撮影

鷹山地区避難所運営計画

鷹山地区自治振興会では7月28日の豪雨災害時の避難所運営状況を検証し鷹山地区避難所運営計画を作成しました。

抜粋を掲載いたします

1. 目的

災害の発生などで避難勧告、避難指示（緊急）が発令され、鷹山地区コミュニティセンターが避難所として開設された際に、地区住民の安全を確保することを目的とします

ただし、この計画は1日～2日間の避難の場合とします

町では白鷹町地域防災計画を見直し中であり、決定後に鷹山地区避難所運営計画（長期間の避難対応）を作成します

2. 避難所運営に関わる役割

①鷹山地区自治振興会、自主防災会

避難者を避難所へ安全に誘導し、避難所運営が適切になされるよう活動を行います

②避難所運営管理者

鷹山地区コミュニティセンター長が運営管理者となります

③地区担当町職員（町職員が避難所へ派遣されます）

避難所運営と町災害対策本部と連絡を取り合って避難所内の課題解決調整を行います

④各自主防災会担当者

各自主防災会より1名を避難所に派遣し、避難所運営に関わり、避難された地区住民の対応を行います

⑤事務局長、事務局員

地区担当町職員、自主防災会とともに避難所運営を行います

3. 避難所の確保

①避難者居住場所

1階会議室、2階会議室

（高齢者、障がい者等、男女については可能な限り配慮いたします）

②避難所に避難者を収容しきれないとき

萩野ふれあい館（萩野分館）を町より指定緊急避難所に指定していただきます

③福祉避難所

自力で生活することが困難で避難所への避難が難しい高齢者等は町災害対策本部と連絡（相談）を行い、福祉避難所への避難を検討いたします

4. その他

避難所開設、避難所業務、町支援など事務的なことは省略します



手仕事教室 マスクストラップ作り

10月21日（水）鷹山地区コミセンで、手仕事教室マスクストラップ作りを滝野の鈴木さんにご指導をいただき開催しました。

コロナウイルス感染予防のためマスクをするのが当たり前の時代となり、手作りのマスクを作っておられる方も多くおられます。

どこかに置き忘れてたり、ついたり、外したりと面倒で首にぶら下げるようにしたらとのアイデアです。



白鷹町功労者表彰

11月3日（火）町役場大会議室で、永年の公民館活動と社会教育の振興に尽力された前萩野分館長長川部貞夫さんが、須藤恒雄生涯教育推進基金表彰を受賞されました。（略歴）

鷹山地区公民館南分館書記（2年間）

（平成12年4月1日～平成14年3月31日）

鷹山地区公民館萩野分館長（5年間）

（平成22年4月1日～平成27年3月31日）

鷹山地区コミュニティセンター萩野分館長（5年間）

（平成27年4月1日～令和2年3月31日）

第11回 山形県社会教育研究大会開催

山形県の社会教育関係者が集う研究大会が10月16日（金）山形市「やまぎん県民ホール」で開催されました。

生涯学習社会の実現に向けた社会教育のあり方を探り公民館等の活動の充実、県民の生涯学習、社会教育の振興、発展を目指すため、「連携、協働と地域づくり」「学びの発展」「時代を担う人づくり」「現代的課題・地域課題への対応」の4つのテーマについて分科会で話し合いを行いました。

●防犯ポスター表彰

10月9日（金）長井市民文化会館で全国地域安全運動長井地区出発式が行われました。

その中で長井地区防犯広報作品コンクール優秀者の表彰が行われ、荒砥小学校6年生山川紗永（やまかわ ささぎ）さんの防犯ポスターが優秀賞に輝きました。

（下記ポスター）



ご案内とお知らせ

お申込み・お問い合わせは
鷹山地区コミュニティセンター
電話 87-2502
FAX 87-2509



～みんなで蕎麦を食べる時間～



野菜の台所 (限定20食)

- ♪日時 11月27日(金) 正午～
- ♪場所 鷹山地区コミュニティセンター
- ♪会費 500円
- ♪対象 鷹山地区にお住まいの方
- ♪申込み 11月24日(火)まで



使用済てんぷら油等を回収します

ほとんどの家庭から出る使用済みのてんぷら油は、捨てれば「ごみ」、川に流せば環境汚染になります。ごみではなく【資源】として回収すればバイオディーゼル燃料に生まれ変わります。

回収品目 植物性の油

サラダ油・コーン油
ごま油・紅花油など

回収場所 鷹山地区コミュニティセンター

回収日時 12月21日(月)10時から
12月25日(金)正午まで

出し方

- ▶冷ましてから、天かす等の不純物を取り除き、ペットボトルに移し替え、しっかりフタを閉めてください。ペットボトルの大きさは自由です。
- ▶未使用(賞味期限や消費期限の切れたもの)の場合、開封したものはペットボトルに移し替えて、未開封のものはそのまま出してください。

回収できないもの

- 動物性油(ラード・バター等)
- 鉱物油(エンジンオイル等)
- ドレッシングなど、油以外のものが混ざったもの
- パーム油(バイオディーゼル燃料の原料として適さないため)
- ドロドロしたものや薬品で固めたもの

《白鷹東駐在所より》

歩行者の交通死亡事故の多くが道路横断中に発生!

- 歩行者優先と正しい横断のポイント
- ・運転者の歩行者優先義務
- ・歩行者の正しい判断

- 交通死亡事故は17～19時台の夕暮れ・夜間に多く発生
- ・運転者↓前照灯の早めの点灯、ハイビームの活用
- ・歩行者↓明るい服装・反射材・LEDライトの活用など目立つ格好をする

暗くて見えにくい「夕暮れ・夜間」に注意!



電話
85-2046

コンディショニングストレッチ教室

12月の予定

12月7日(月) 12月21日(月)
身体の調子が整うことを目的とした運動です。



手仕事教室 干支作り

- ♪日時 12月1日(火)午前9時～
- ♪場所 鷹山地区コミュニティセンター
- ♪内容 来年の干支(うし)を作ります
- ♪会費 1000円
- ♪持ち物 裁縫道具 おにぎり程度の昼食
- ♪申込み 11月20日(金)まで

きのこほだ木斡旋

29年度に斡旋したほだ木に植菌した、シイタケ、なめこなど収穫できるようになりました。森林再生のためほだ木に植菌しましょう。

- ◎斡旋本数 (限定) 150本
- ◎価格 1本 300円
- ◎配達時期 令和3年春 4月頃
- ◎申込期日 12月2日まで
- ◎連絡先 鷹山コミセン (☎87-2502)